

プログラム

10月31日(金) 第2会場(レセプションホールB)

開会の辞 会長：金森 豊(国立成育医療研究センター 外科) 8:00～8:05

セッション1 [一般演題1] 8:05～8:35

(発表 4分・質疑応答 1分) 座長：加治 建(鹿児島大学病院 小児外科)

- 1-1 小児臍・胆道疾患における経鼻十二指腸・空腸チューブを用いた早期経腸栄養の経験
三瀬 直子 千葉大学大学院医学研究院 小児外科学
- 1-2 腸管切除術を行った小児に対する fast-track 術後管理の試み
山内 健 佐賀県医療センター好生館 小児外科
- 1-3 小腸移植待機中にカルニチン欠乏による心不全を発症した短腸症候群の一例
宮川 亨平 東京大学大学院医学系研究科 小児外科学
- 1-4 ビフィズス菌に対するアレルギー反応を呈した重症腸炎を合併した Hirschsprung 病の1例
寺脇 幹 埼玉医科大学 小児外科
- 1-5 短腸症候群の小腸移植待機中に急速に肝不全の進行した一例
上野 豪久 大阪大学大学院 医学系研究科 小児成育外科
- 1-6 短腸症候群による電解質異常に対する間歇的皮下注射(第二報)
山本 英輝 群馬県立小児医療センター 外科

セッション2 [ω3系脂肪酸製剤の適応と効果(症例報告)] 8:35～9:05

(発表 4分・質疑応答 1分) 座長：望月 響子(神奈川県立こども医療センター 一般外科)

- 2-1 CIIPS 短腸症候群患者におけるオメガベン・シトルリン長期投与の経験
森下 祐次 近畿大学医学部奈良病院
- 2-2 全腸管型無神経節症長期生存例に対するω-3脂肪酸製剤を用いた外科的代謝栄養管理
文野 誠久 京都府立医科大学 小児外科
- 2-3 オメガベン/CyclicTPNが無効であった短腸症候群に対する治療経験
田附 裕子 大阪府立母子保健総合医療センター 小児外科

2-4 オメガベン[®]投与により IFALD が改善した超短腸症の1例

飯田 則利 大分県立病院 小児外科

2-5 残存小腸5cmの短腸症候群の児に対する Omegaven の使用経験：
その後の経過

橋木 由美子 田附興風会医学研究所 北野病院 小児外科

2-6 エパデール投与により黄疸の改善を認めた胎便関連性腸閉塞を呈した
超低出生体重児の1例

今治 玲助 地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立市民病院 小児外科

シンポジウム1 [ω 3系脂肪酸製剤の適応と効果]

9:05~10:00

(発表5分・シンポジウム形式)

座長：和田 基(東北大学 小児外科)

窪田 正幸(新潟大学大学院 小児外科)

S1-1 経口的 ω -3系多価不飽和脂肪酸投与による血清脂質分画の変化

東本 恭幸 千葉県こども病院 小児外科

S1-2 当科におけるオメガベン[®]の使用経験 —3例の経験と問題点の検討

横田 直樹 新潟大学大学院 小児外科

S1-3 静脈栄養関連肝障害をきたした超低出生体重児における
 ω 3系脂肪酸製剤の使用経験

望月 響子 神奈川県立こども医療センター 一般外科

S1-4 IFALD に対する ω 3系脂肪乳剤の有効性と適応拡大の可能性

渡邊 稔彦 国立成育医療研究センター 外科

S1-5 当院におけるオメガベン[®]の使用経験と効果についての検討

天江 新太郎 宮城県立こども病院

S1-6 オメガベン[®]の全国使用状況とその効果についての後方視的検討

天江 新太郎 日本小児外科代謝オメガベン治験ワーキンググループ

休 憩 10分

10:00~10:10

セッション3 [腸瘻の遠位腸管の育成と活用(症例報告)]

10:10~10:45

(発表4分・質疑応答1分)

座長：河野 美幸(金沢医科大学 小児外科教室)

3-1 小腸瘻造設児に対する遠位腸管への注入療法の経験

田中 彩 香川大学 小児外科

- 3-2** 小腸瘻 stool recycling が有用であった空腸・回腸捻転壊死を伴う Apple-peel 型小腸閉鎖症の1例
今治 玲助 地方独立行政法人広島市立病院機構 広島市立市民病院 小児外科
- 3-3** 空腸瘻腸液の肛門側注入自動化の試み
大橋 研介 日本大学医学部 小児外科
- 3-4** 高位腸瘻造設児に対して腸瘻バイパス ED チューブを利用し遠位側腸管の育成が可能であった1例
三藤 賢志 大阪市立総合医療センター 小児外科
- 3-5** 反復する炎症反応の上昇で注入療法の継続が困難であった小腸捻転術後超低出生体重児の1例
杉山 正彦 東京大学医学部附属病院 小児外科
- 3-6** 肛門側腸管への人工肛門便注入により良好な成長を得た小腸閉鎖の一例
小岩井 和樹 防衛医科大学校 外科・小児外科
- 3-7** 腸瘻造設後、肛門側結腸にカテーテルを留置し頻回便注入を施行した超低出生体重児の3例
清水 淑子 日本赤十字社医療センター 小児外科

シンポジウム2 [腸瘻の遠位腸管の育成と活用]

10:45～11:40

(発表 5分・シンポジウム形式)

座長：田中 芳明(久留米大学病院 医療安全管理部)

増本 幸二(筑波大学医学医療系 小児外科)

- S2-1** 人工肛門造設を行った低出生体重児に対する遠位腸管への便注入の効果と安全性について
矢部 清晃 東京女子医科大学八千代医療センター 小児外科
- S2-2** 腸瘻造設後の肛門側腸管利用の経験
高橋 貞佳 金沢医科大学 小児外科教室
- S2-3** 小腸瘻造設患児に対する栄養管理の工夫
吉田 索 久留米大学医学部 外科学講座 小児外科部門
- S2-4** 当院新生児腸瘻造設例における遠位腸管活用の現状
白井 秀仁 神奈川県立こども医療センター 一般外科
- S2-5** 当院における腸瘻遠位側に対する注入療法
高橋 正貴 国立成育医療研究センター 外科
- S2-6** 当院で経験した遠位腸瘻の活用を行った症例の検討
小池 勇樹 三重大学医学部附属病院 消化管・小児外科

休憩 10分

10:00～10:10

セッション4 [一般演題2]

11:50～12:20

(発表 4分・質疑応答 1分)

座長：内田 恵一(三重大学医学部附属病院 消化管・小児外科)

4-1 短腸ラットに関するシトルリン補充療法の有用性について

前川 昌平 近畿大学医学部 外科学教室

4-2 脊柱側弯症術後に上腸間膜動脈症候群をきたした3例

石井 生 福岡市立こども病院

4-3 当科における Fibrous Sheath 法 (FS 法) を用いた
長期留置型カテーテル挿入に関する検討

神保 教広 九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野

4-4 長期中心静脈栄養患者における鉄過剰の検討

照井 慶太 千葉大学大学院 小児外科

4-5 Home parenteral nutrition (HPN) 管理中の患児に対し、
予防的エタノールロックを施行した4例の検討

川野 孝文 鹿児島大学病院 小児外科

4-6 長期留置型中心静脈カテーテルとバイオフィルムの関係

山根 裕介 長崎大学病院 小児外科

閉会の辞・次期会長挨拶

12:20～12:25

会長：金森 豊(国立成育医療研究センター 外科)

次期会長：田中 芳明(久留米大学病院 医療安全管理部)